

活用データ名・指標名			指標ID	単位	備考	データの値									全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
						自保険者			都道府県平均			全国平均						
						R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
						2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024				
認定率			B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報)	15.0	15.1	15.5	18.7	19.3	19.8	19.0	19.4	19.7	・認定率、調整済み認定率、調整済み軽度認定率は、全国平均・県平均を下回っている。	前期高齢者の割合は国平均を下回り、県平均を上回っている状態であるが、総合事業や介護予防事業等の充実により、軽度認定率が低く抑えられていることにより、全体の認定率が低くなっていると考えられる。	※B2-1番1号被保険者のうち前期高齢者の割合 本市41.9%、国42.1%、県41.0% ※B5-調整済み認定率のうち要支援の割合 本市3.7%、国5.7%、県5.7% ※A7-高齢独居世帯の割合(R2) 本市10.9%、国12.1%、県10.9%	年齢とともに介護度が重くなる傾向にあるため、前期高齢者のときから適度な運動や外出等の習慣をつけることとともに、総合事業や介護予防事業等の実施により、重症化を抑制することが重要と考えられる。 また、高齢独居世帯は介護度の重化を加速する可能性が高いため、家族や地域で支える含う環境づくりが重要と考える。
調整済み認定率			B5-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較) (各年度年報)	14.5	14.2	14.3	16.5	16.6	16.8	16.3	16.4	16.5	・調整済み軽度認定率は、全国平均・県平均と同程度である。			
調整済み重度認定率(要介護3～5)			B6-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較) (各年度年報)	5.9	5.6	5.5	5.7	5.6	5.5	5.5	5.5	5.4	・調整済み軽度認定率は、全国平均・県平均を下回っている。			
調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)			B6-b	%	見える化・時系列(比較地域と比較) (各年度年報)	8.7	8.6	8.8	10.9	11.0	11.2	10.8	10.9	11.1	・調整済み軽度認定率は、全国平均・県平均を下回っている。			
						R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
						2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024				
受給率(施設サービス)			D2	%	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	2.5	2.6	2.5	2.4	2.5	2.5	2.8	2.9	2.9	・施設サービスは国平均を下回っているが、県平均と同等である。 ・居住系サービスは国平均を上回っているが、県平均を下回っている。 ・在宅サービスは国平均・県平均を下回っている。	認定率が低い。相対的に受給率は低くなるはずであるが、老健施設・特定施設の整備状況(十分に整備されている施設である)及び重度化率が平均程度であったため、施設サービス及び居住系サービスが平均程度になったと考える。	※K1-ccサービス提供事業数(老健施設)【人口10万対】(R5) 本市3.1、国3.4、県2.2 ※K2-aサービス提供事業数(特定施設)【人口10万対】(R5) 本市8.8、国4.8、県6.6	中重度認定者を支える在宅サービスである定期巡回・随時対応型訪問介護看護や介護予防事業等の充実を図る。
受給率(居住系サービス)			D3	%	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	1.5	1.5	1.5	1.7	1.8	1.8	1.3	1.4	1.4	・在宅サービスは国平均・県平均を下回っている。			
受給率(在宅サービス)			D4	%	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	7.8	8.1	8.2	9.8	10.1	10.4	10.4	10.5	10.8	・在宅サービス及び居住系サービスが平均程度になったと考える。			
						R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
						2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)			D15-a	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	135,804	135,198	136,049	136,535	138,872	140,465	130,076	132,661	134,167	・在宅及び居住系サービス、在宅サービスともに、給付月額が国平均を上回り、県平均を下回っている。	・市内サービス給付の定義により、国等との給付月額や利用日数の差が生じていると考える。	※D29 D30 要支援・要介護者1人あたり定員 本市0.184人、国0.080人、県0.116人(内訳) 【特定施設入居者生活介護】 本市0.168人、国0.047人、県0.086人 【認知症対応型共同生活介護】 本市0.026人、国0.032人、県0.029人	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、施設サービスと在宅サービスを併用し、地域密着型サービスの活用による介護サービスの確保と小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型居宅介護の充実を図る。
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)			D15-b	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	121,772	121,047	121,460	122,319	124,604	125,775	118,723	121,225	122,463	・訪問介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)			D17-a	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	64,690	67,753	70,913	74,614	77,799	79,579	76,920	80,033	82,954	・訪問介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)			D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	21.5	22.4	23.7	23.8	24.7	25.5	26.2	27.2	28.4	・訪問介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)			D17-b	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	55,491	55,967	58,478	64,705	66,228	67,160	61,811	63,050	64,165	・訪問介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)			D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	4.4	4.4	4.5	4.9	5.0	5.0	4.9	4.9	4.9	・訪問介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)			D17-c	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	45,477	44,832	45,875	45,367	45,842	45,934	41,294	41,639	41,723	・訪問看護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均と同程度である。利用日数は国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)			D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	8.6	8.4	8.5	9.7	10.0	10.0	8.9	9.0	9.0	・訪問看護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)			D17-d	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	42,715	44,097	39,117	36,730	37,824	38,040	33,674	34,290	34,488	・訪問リハは、給付月額・利用日数ともに国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)			D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	14.5	15.2	13.7	12.1	12.4	12.5	11.5	11.7	11.7	・訪問リハは、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(居宅介護管理指導)			D17-e	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	13,517	14,078	14,377	13,933	14,435	14,768	12,382	12,797	13,140	・居宅介護管理指導の給付月額は、国平均・県平均を上回っている。 ・高齢者独居世帯の割合が高く、高齢者をも含む障害及び高齢夫婦世帯の割合が高いことから、同居家族による介護を受けられ、訪問介護及び訪問入浴介護の給付月額・利用日数が少ないと考える。	・高齢者独居世帯の割合が低い。高齢者をも含む障害及び高齢夫婦世帯の割合が高いことから、同居家族による介護を受けられ、訪問介護及び訪問入浴介護の給付月額・利用日数が少ないと考える。	※A7-高齢独居世帯の割合(R2) 本市10.9%、国12.1%、県10.9% ※A6-高齢者を含む世帯の割合(R2) 本市40.0%、国40.7%、県35.6% ※A8-高齢夫婦世帯の割合(R2) 本市12.8%、国10.5%、県9.8%	
受給者1人あたり利用日数・回数(居宅介護管理指導)			D31-e	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	10.9	11.0	10.8	9.4	9.4	9.4	10.7	10.8	10.7	・居宅介護管理指導の給付月額は、国平均・県平均を上回っている。 ・通所介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(通所介護)			D17-f	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	87,554	88,065	88,204	75,326	76,297	76,230	83,258	84,468	84,441	・通所介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)			D31-e	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	10.9	11.0	10.8	9.4	9.4	9.4	10.7	10.8	10.7	・通所介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(通所介護)			D17-g	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	66,451	66,232	65,898	62,637	63,405	63,505	58,136	58,919	58,755	・通所リハは、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。	・老健施設が多く整備されていることから通所リハの事業所数が多く、理学療法士等の従事者数も多いことから、通所リハの給付月額・利用日数が多いと考える。	※K1-ccサービス提供事業数(老健施設)【認定者1万対】(R5) 本市6.7、国6.6、県4.4 ※K3-hhサービス提供事業数(通所リハ)【認定者1万対】(R5) 本市10.67、国11.85、県6.6 ※M1-cc理学療法士等の従事者数(リハ)【認定者1万対】(R4) 本市31.03、国36.76、県24.28 ※M1-bb作業療法士の従事者数(リハ)【認定者1万対】(R4) 本市16.19、国18.91、県14.62	
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)			D31-f	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	6.7	6.7	6.4	5.9	5.9	5.8	5.7	5.7	5.6	・通所リハは、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)			D17-h	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	80,618	72,829	81,552	99,589	97,455	98,052	108,557	106,700	107,732	・短期入所生活介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)			D31-g	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	9.0	8.1	8.9	11.0	10.6	10.5	12.7	12.4	12.3	・短期入所生活介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)			D17-i	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	67,115	65,858	64,033	89,639	89,468	90,228	91,342	90,321	91,585	・短期入所療養介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。	・短期入所生活介護は、特設併設がほとんどであるため、給付月額・利用日数が少ないと考える。	・市内の短期入所生活介護事業所のうち特設併設が7事業所	
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)			D31-h	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	6.0	5.9	5.4	7.5	7.5	7.3	8.1	7.9	7.8	・短期入所療養介護は、給付月額・利用日数とも国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)			D17-j	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	13,036	12,854	12,997	12,573	12,737	12,696	11,966	12,126	12,212	・福祉用具貸与の給付月額は、国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)			D17-k	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	191,970	194,734	198,337	189,625	193,152	196,457	184,041	187,186	190,209	・特定施設の給付月額は、国平均・県平均を上回っている。			
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)			D17-l	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	13,958	13,598	14,005	14,278	14,243	14,497	13,138	13,148	13,292	・介護予防支援の給付月額は、国平均を上回り、県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)			D17-m	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	171,054	169,506	184,067	188,544	192,397	192,805	166,008	168,947	168,005	・定期巡回・随時対応型訪問看護は、人口あたりの事業所数は多いが、給付月額は県平均と比較すると低い。利用による重要性は増えているが、利用者への浸透不足があるかもしれない。	・定期巡回・随時対応型訪問看護は、人口あたりの事業所数は多いが、給付月額は県平均と比較すると低い。利用による重要性は増えているが、利用者への浸透不足があるかもしれない。	※K3-m定期巡回のサービス提供事業数【人口10万対】(R5) 本市1.3、国1.1、県1.1	
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)			D17-n	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	28,911	30,901	20,349	28,314	28,467	28,152	38,815	39,394	41,014	・夜間対応型の給付月額は、国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)			D17-o	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	135,804	132,953	126,180	126,387	127,497	129,655	116,352	117,998	119,286	・認知症通所介護の給付月額は、国平均を上回り、県平均を下回り、利用日数は、国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)			D31-i	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	11.1	10.7	9.8	10.1	10.1	10.0	10.6	10.7	10.6	・認知症通所介護の給付月額は、国平均を上回り、県平均を下回り、利用日数は、国平均・県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)			D17-p	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	220,370	224,389	216,851	208,978	210,938	216,127	191,609	193,706	197,919	・小規模の給付月額は、国平均・県平均を上回っている。	・小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。	※K3-p小規模のサービス提供事業数【人口10万対】(R5) 本市2.5、国4.5、県3.6	
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)			D17-q	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	266,605	268,278	279,307	272,569	276,957	282,899	260,638	264,722	269,968	・認知症共同生活の給付月額は、国平均を上回り、県平均を下回っている。			
受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)			D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	211,615	211,772	218,292	198,573	200,515	204,759	・看護小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。			
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)			D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	248,110	251,119	259,168	282,118	287,062	293,837	260,420	264,162	270,931	・看護小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。			
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)			D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	69,869	69,868	65,100	67,928	67,724	67,216	74,762	74,616	74,158	・看護小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。			
受給者1人あたり利用日数・回数(看護小規模多機能型居宅介護)			D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	8.9	9.0	8.5	8.5	8.5	8.3	9.4	9.4	9.2	・看護小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。			
						R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
						2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024				
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)			D17-u	円	見える化・時系列 (各年度年報 R5はR6/2サービス提供月まで R6はR7/2サービス提供月まで)	248,110	251,119	259,168	282,118	287,062	293,837	260,420	264,162	270,931	・看護小規模多機能型居宅介護は、人口あたりの事業所数は少ないが、加算の取得をすることで、給付月額が高くなる可能性がある。			※K3-q看護小規模のサービス提供事業数【人口10万対】(R5) 本市0.6、国0.8、県0.8